

# 多摩川

日本共産党粕江市議会議員  
鈴木えつおの市議会報告



発行：日本共産党粕江市議団 2011年11月  
第88号 鈴木えつお議員の活動を紹介します。



10月8日、新しく完成した第二中学校の体育館で猪方駒井福祉推進委員会（佐藤英一会長）が主催する「お楽しみ会」が開かれ、地域のお年寄りや六小・二中の子どもたちと保護者など約400名余が参加しました（写真）。

お楽しみ会では、二中の生徒による吹奏楽や合唱、ダンス

## 二中の新体育館で「お楽しみ会」

参加した女性は、「最後まで見ましたよ。近くでこういうものが見られるのはいいですね」と語っていました。

また児童青少年部長は、「保育園の給食では、西日本の産の食材を納入するよう納入業者に要請している。また産地も各園で掲出している」

今後、教育委員会と連携し

## 放射能汚染

# 「年間1ミリシーベルトを超えるところが出た場合には対応する」

鈴木えつおの質問に建設環境部長が答弁



第3回定例会で質問しました

また年間1ミリSv以下

自主的取り組み支援

年1ミリSv未満でも

建設環境部長は「国が指導力を持つて検査体制を整える

食についていただきました。

建設環境部長は「国が指導



次に食品の放射能汚染対策について、国や都の検査体制や学校や保育園の給

## 市が121施設、284カ所の放射線量測定

### 測定結果は、全ての測定地点で年間1ミリSv未満

私、鈴木えつおは、9月8日の一般質問で、①原発事故への対応、②緑化対策、③熱中症対策をとりあげました。

放射線被ばく、少なければ少ないほうがよい

放射線防護委員会の勧告の考え方と同じように、市としても放射線被ばくは少なければ少ないほうがよいと考えている」と答えました。

そして市が行った保育園や学校など121施設、284カ所の放射線測定の結果について「一番高い測定値で年間推定被曝量が0.42ミリSvで1ミリSvに達していない」と述べ、今後、局所的に年間1ミリSvを超える所が出た場合は、除染措置については「国の基準、指導に基づき対応していく」と答えました。

であつても、小さなお子さんを抱える保護者の中には、自主的に除染活動を行いたいという方もいるので、そういう場合には市として相談に乗ってほしいと求めたところ、同部長は「国や都の発表する支援に合わせて、相談援助ができるよう対応していきたい」と答えました。

### 給食食材、保護者の安心感の確保に努める

## 市内で「振り込め詐欺」



### 調布警察署が注意呼びかけ

10月はじめ、市内でも留守番電話にしてお4件の振り込め詐欺が発生しました。被害額は合計3165万円。

詐欺の手口は、孫や息子を名乗り「電車の料金を払ったが、お金の入ったカバンを忘れた」などと言つて、お金を引き出させ、友人や宅配業者を装つた犯人が自宅まで来てお金を持つていくというものです。

私、鈴木えつおは、調布署を訪問、お話を伺いました。担当者曰く「家族と日頃からよくコミュニケーションをとり、取っておけば不審に気づきやすい」「在宅中

も留守番電話にしておくと、直接犯人と話さないので冷静に対処できる」「大金を引き出させたりする電話があつた時には、まずご家族に確認をしてほしい」と話してくれました。

また粕江駅近くの銀行では、案内の方が、「多額のお金を引き出される方には、声をかけています。怒られることはありませんが、この間、数件ほど未然に防ぐことができました」

と話してくれました。

みんなで注意し合つて振り込め詐欺をなくしましょう。





# 緑豊かな街並みへ 緑化地域制度の導入を

## 第3回定例会で鈴木えつおが提案



佐藤さん宅の太陽光パネル（昨年10月設置）



多摩川べりの緑豊かな街並み

私、鈴木えつおは、市内の緑を増やすために、世田谷区などで実施されている緑化地域制度の導入を提案しました。

### 市「緑の基本計画見直しの中で 導入できるよう検討する」

2年前に実施された市民意識調査では、狛江市に「ずっと住みたい」「当分は住むつもり」と答えた方は、合わせて81・6%にのぼります。住みよい理由のトップは「交通の利便が良い」で2番目が「自然環境に恵まれている」。そして現在の狛江市のイメージは「自然に恵まれたまち」が69・2%で断トツのトップです。都心に近く、しかも自然がまだ残っていて住みやすい、多くの市民がそう見ています。

「自然に恵まれたまち」が69・2%で断トツのトップです。都心に近く、しかも自然がまだ残っていて住みやすい、多くの市民がそう見ています。今回提案した緑化地域制度は、一定面積以上の敷地の建物に対して、自治体が最大で敷地面積の25%の緑化を義務付けられる制度です。世田谷区では、昨年10月からこの制度を導入し、敷地面積300㎡以上の建物の新築または増築を行う場合、5〜25%の緑化を義務付けました。



### 私も設置しました太陽光パネル

駒井町1丁目にお住いの佐藤さん（写真）は、昨年10月、3・8kwの太陽光パネル（京セラ製）を設置しました。佐藤さんは、「電気を使うばかりでなく少しでも賄えるようにと設置しました。設置に費用はかかりますが、電気が節約意識が高まりました。メーカーのアフターケアが充実する」と話しています。

### 自然エネルギーは原発の約40倍

環境省が4月に発表した「平成22年度再生可能エネルギー導入ポテンシャル」では、自然エネルギー（再生可能エネルギー）の利用可能量は、風力19億kw、太陽光0・9億kwなど合計で21億kwになります。これは原子力0・48億kwの約40倍です。

自然エネルギーの本格的導入で原発ゼロを

環境省「平成22年度再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査報告書」を基に作成

エネルギー種別	利用可能量 (億kw)
自然エネルギー全体	21
風力	19
太陽光	0・9
原子力	0・48
中小水力	0・14
地熱	0・14

### 夏の熱中症対策―低所得世帯のエアコン設置に支援を

私は9月議会の質問で、夏の熱中症対策として、生活保護世帯など低所得世帯へのエアコン設置支援を求めました。生活保護世帯へのエアコン設置については、東京都がこの夏、4万円の補助を出すことになりましたが、狛江市で実際に補助を受けた方は9月5日現在でわずか1件だけでした。申請を出したけれども4万円では設置費用が出ないというのであきらめた方もいます。

### カープミラー2カ所増設されました

福祉保健部長は「情報収集し検討してまいりたい」と答えました。



要望があった駒井保育園の近くの交差点（写真上）と消防団第三分団詰所の交差点（写真下）にカープミラーが増設されました。それぞれ一面のみだったものを、両方向からの車が見えるようにしたものです。

なんでもお気軽にご相談ください

連絡先：自宅 3488-8839  
駒井町 3-18-5  
携帯電話 090-7280-7361  
市議会控室 3430-1177

日本共産党市議会議員  
鈴木えつお